

第 492 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 2022 年 12 月 6 日（火） 13 時～14 時 40 分

II. 場 所 ウェブ会議

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 企業会計基準諮問会議からの報告
- (2) 2022 年 12 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）への対応
- (3) リースに関する会計基準の開発
- (4) 金融資産の減損に関する会計基準の開発
- (5) 中小企業の会計に関する指針について

本企業会計基準委員会は、新型コロナウイルス感染症への対応として、「企業会計基準及び修正国際基準の開発に係る適正手続に関する規則」第 13 条に基づき、ウェブ会議で実施した。

IV. 議事概要

（審議事項）

(1) 企業会計基準諮問会議からの報告

湯浅企業会計基準諮問会議議長より、第 46 回企業会計基準諮問会議（2022 年 11 月 29 日開催）において、新規のテーマ提案はなく、また、過去に提案された株式報酬の会計上の取扱いに関するテーマについても、前回の諮問会議以降で、追加の報告はない旨が説明された。

また、企業会計基準委員会の今後のテーマに関して意見交換を行った旨の報告がなされた。

さらに、企業会計基準委員会より最近の日本基準の開発状況及び国際対応の状況に関する説明を受け、質疑応答を行った旨の報告がなされた。

(2) 2022 年 12 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）への対応

紙谷副委員長より、2022 年 12 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）の議題と対応方針について説明がなされた。議題のうち「IFRS 第 15 号の適用後レビュー」について、中條常勤委員及び村瀬アシスタント・ディレクターより、IFRS 第 15 号の適用後レビューに関する質問に対して収益認識専門委員会及び IFRS 適用課題対応専門委員会の専門委員から寄せられた初期的なコメントの紹介がなされ、ASAF 会議における発言案について審議が行われた。

(3) リースに関する会計基準の開発

川西委員長及び牧野アシスタント・ディレクターより、表示及び注記（単体財務諸表における注記の取扱い及び四半期財務諸表における注記の取扱い）並びにリース会計基準等の改正に伴い改正又は修正が必要となる可能性がある次に示す基準等の改正案について説明がなされ、第 124 回リース会計専門委員会（2022 年 11 月 22 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- ① 会計制度委員会報告第 14 号「金融商品会計に関する実務指針」
- ② 企業会計基準適用指針第 19 号「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」

(4) 金融資産の減損に関する会計基準の開発

紙谷副委員長、山崎専門研究員及び山本専門研究員より、ローン・コミットメントに対する減損に関する定め適用及び金融保証契約の保有者側の取扱いについて説明がなされ、第191回金融商品専門委員会(2022年12月1日開催)における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(5) 中小企業の会計に関する指針について

川西委員長及び板橋ディレクターより、中小企業の会計に関する指針について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、今後の手続を進めた上で、関係諸団体と連名で「中小企業の会計に関する指針」の改正に関する公開草案等を公表することが承認された。

以 上